

お客様各位

電源装置(SPLFAシリーズ)ご使用状況確認のお願い

拝啓 貴社ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、表題の件につきまして、下記のとおりご案内いたしますので、ご確認をお願い申し上げます。

敬具

－ 記 －

1. お願い内容

当社電源装置 SPLFAシリーズにおきまして、当社仕様条件を超えた状態で長期間ご使用になられますと、内部部品劣化によって異常な発熱・発煙・異臭などの不具合症状に至る場合があります。
安心して長期間お使いいただくため電源装置取付状態・出力電流の確認などをお願いいたします。

2. 対象製品

SPLFAシリーズの下記製品
SPLFA100F-12/24
SPLFA150F-12/24

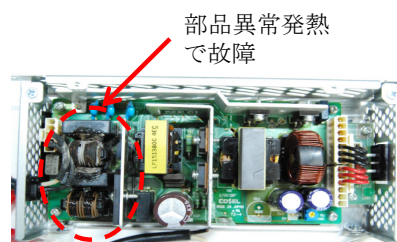


写真3.1 電源装置の故障状態
(最大定格出力電流値の130%で使用)

3. 不具合内容

(1) 電源装置の最大定格出力電流を超えて使用しますと内部の部品が異常に発熱し、故障に至ります。
写真3.1 は電源装置の最大定格出力電流の130%で約2年間使用された製品の写真です。

(2) 電源装置を積み重ねたり、隙間なく並べますと、出力電流が最大定格出力電流以下であっても、十分な放熱ができないため、内部の部品温度が高くなり、同様な故障に至る可能性があります。

4. 製品仕様

製品の仕様につきましては、別紙1をご参照ください。
取付方向によって使用できる周囲温度・出力電流が異なります。
詳細は当社HPの取扱説明書をご確認ください。
なお、確実な施工を行っていただくために、2017年6月5日当社出荷分から、別紙1の「SPLFAシリーズ施工説明書」を電源装置ごとに同梱しています。

5. 確認をお願いしたい事項

電源装置の当社仕様範囲内における故障モードは各種試験で安全に出力が停止することは確認しておりますが、仕様範囲を超えた環境下での長期間のご使用では、部品の異常発熱・発煙・異臭などの故障モードが発生する可能性があります。

また、当社電源装置は、入出力条件および、周囲の環境によっては、内部部品が高温になりますので、電源装置周囲に可燃性の物がないことをご確認をお願いいたします。

貴社の設置状態が上記内容に該当する場合、お手数ではございますが改善のご検討をお願い申し上げます。



図5.1 推奨できない設置例
(電源装置密着、近傍に可燃物)

6. 本件の問合せ先

本件へのお問い合わせは以下までお願いいたします。
CS開発部UCS二課 白石 TEL 076-464-1153(直)

－ 以上 －

電源装置を正しく安全にご使用いただくために、以下の注意事項を良くお読みになってから、施工を行ってください。

1. 製品概要

モデル	定格入力	定格出力電力	出力電圧	使用風・湿度	適応規格	※2
SPLFA30F	AC85~264V 1φ	30W	5V、12V、24V	-10~+60℃		電圧取得
SPLFA50F		50W	5V、12V、24V		20~90%RH (結露なし)	(AC100~120V 時)
SPLFA75F		75W	5V、12V、24V			
SPLFA100F		100W	12V、24V	-10~+50℃		
SPLFA150F		150W	12V、24V			

※1: 取付方向によって使用できる周囲温度が異なりますので、詳細は取扱説明をご確認ください。

※2: 電気用品安全法に基づき入力電圧範囲はAC100V~AC120Vの範囲です。その他入力(AC200V等)でご使用の場合、電圧適合品ではなくなりまうので、機器組み込み用として最終装置で評価の上ご使用下さい。

※3: 当該製品の詳細(カタログ、取扱説明)につきましては、以下のURL(当社HP)からご確認ください。

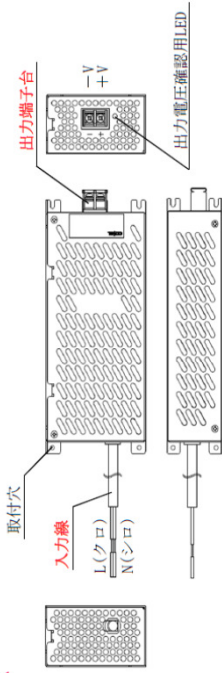
<https://www.cosel.co.jp/product/powersupply/SPLFA/>



2. 入出力配線の接続

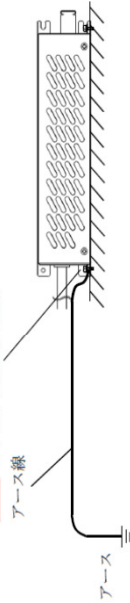
●入出力配線時の注意事項

⚠️ 配線の際は、入力(電線)と出力(端子台)を間違えないようご注意ください。



●感電に対するご注意
AC200Vで使用される場合、AC100Vでの使用に比べ感電に対する危険性が増しますので、**感電防止のため**、電源装置の取付穴をアース線と接地してご使用ください。
特に、複数台で使用される場合、台数分の電流が加算されますので注意が必要です。

⚠️ 接地箇所は、4つの取付穴のいずれかを使用して接地

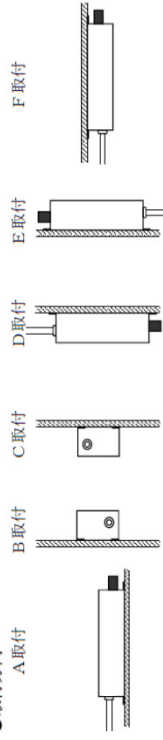


3. 電源装置の取付

●電源装置のご使用環境

- ・本電源装置は屋内用となっております。屋外・屋根へ設置して使用することはできません。
- ・水のかかる場所や湿気の多い場所及びほこりの多い場所での使用はお避け下さい。

●取付方向



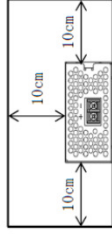
推奨 推奨 推奨 非推奨

非推奨 非推奨

⚠️ ※A~C取付を推奨します。D~F取付でご使用の場合、使用できる周囲温度が低くなる場合があります。この場合、内部の部品温度が高温になり**故障・火災の原因となります**ので、必ず当社HPの取扱説明(3.1項 デイレイティング)をご確認の上、ご使用ください。

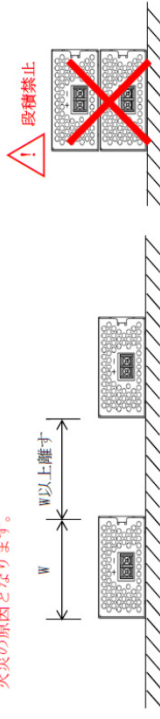
●最小設置寸法

本電源装置は自然空冷のため、自然対流を十分に確保するなど、電源装置の周囲に熱がこもらないように設置して下さい。
目安として電源装置の周囲に、10cm以上のスペースを設けて下さい。



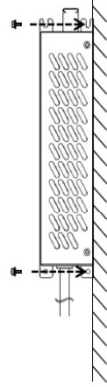
●複数台設置する場合

複数台並べて設置する場合は設置間隔は、電源装置の幅以上離して設置して下さい。なお、段積みなど個々の電源の放熱を妨げる設置は避けて下さい。内部部品の温度が高くなり**故障・火災の原因となります**。



●造材への取付方法

電源装置を取り付ける際は、ねじを使用して確実に固定して下さい。また、可燃物への設置は避けて下さい。



●電源ボックス内での使用
筐体の堅牢性(強度)向上のため、電源装置をボックス内に収納して使用する場合、ボックス内に熱がこもらないよう給排気用ファンを設けることを推奨します。また、ボックス内に給排気用ファンとエアフィルタをそれぞれ設けることで、冷却効率を向上させることができます。